

令和 6 年度 指定管理者モニタリング年次報告・年度評価表

施設名及び担当課	徳島市立青少年交流プラザ ・ 徳島市教育委員会社会教育課		
指定管理者名	公益財団法人徳島市体育振興公社		
評価期間	令和 6年 4月 1日 ~ 令和 7年 3月 31日 (指定期間 5年目)		
評価者	指定管理者	公益財団法人徳島市体育振興公社	
	担当課担当者	徳島市教育委員会社会教育課	

評価基準	(S): 月次評価が全てA評価以上であり、S評価がある。 (A): 月次評価が全てA評価以上である。 (B): 月次評価にB評価がある。		
------	--	--	--

評価項目	評価視点	指定管理者評価	担当課評価
------	------	---------	-------

I 業務履行の確認

1 施設管理体制			
(1)法令等遵守	法令、協定書等を遵守し、適切な管理が行われているか (主な実施事項及び改善点) 条例や同施行規則の主旨に則り、施設管理を実施	A	A
(2)職員配置	基準に基づき、適切な人員配置がされているか (主な実施事項及び改善点) 講座や作業内容により、専門の知識や技術をもつ職員を計画的に配置	S	S
(3)利用促進の取り組み	利用者拡大のために効果的な取り組みが行われているか (主な実施事項及び改善点) SNSやホームページ、メディアを効果的に活用し、広く市民に平等な情報の提供に努めた	S	S
(4)設備・備品管理	設備の管理や備品の保管等、取扱に問題はないか (主な実施事項及び改善点) 日々設備や備品について、チェックシートで点検整備を行い、安心安全な施設管理に努めた	A	A
(5)安全管理体制	危険箇所はないか、また、安全面に配慮しているか (主な実施事項及び改善点) チェックシートで点検を実施、修繕は計画を立て、利用者の安全を第一として予防保全に努めた	S	S
(6)緊急時の体制	災害等、緊急時を想定したマニュアル等があるか、また、緊急時の役割分担はできているか (主な実施事項及び改善点) 避難、消防、不審者対応等の職員研修について、マニュアルをもとに計画的に実施し、緊急時に備えた	S	S
2 利用者に関する業務			
(1)平等な利用	不当な利用制限や特定の利用者の優遇を行っていないか (主な実施事項及び改善点) 施設予約システムのアクセス解析をもとに修正を繰り返し、より分かりやすいシステムを作成	S	S
(2)利用料金	利用料金の設定、徴収・減免等の手続きは適切か (主な実施事項及び改善点) 対応職員・施設長・総務部と重複したチェックを行い、適正な手続きを実施	A	A
(3)接客対応	接客態度、苦情・要望等への対応は適切か (主な実施事項及び改善点) 職員の接客研修を実施し、利用者が快適に利用できるようスタッフの質を高めた	S	S
(4)個人情報保護	個人情報は適正に管理されているか (主な実施事項及び改善点) 個人情報処理の研修会を実施し、施設長が責任をもって施錠して書類等の管理を徹底	S	S
(5)サービス向上の取組	利用者ニーズを把握し、サービス向上の取組みが行われているか (主な実施事項及び改善点) デジタルアンケートや聞き取り調査を定期的に行い、改善できる点は迅速に対応	S	S

3 施設維持管理業務			
(1)保守点検業務	基準に基づき、適切に行われているか	A	A
	(主な実施事項及び改善点) 自主点検と基準に基づき、専門業者による保守点検を定期的を実施		
(2)清掃等維持管理業務	利用者に不便のないよう、適切に行われているか	S	S
	(主な実施事項及び改善点) 事業部に応援体制を組み、効率的に大規模清掃等を実施		
(3)修繕等維持管理	修繕等は適切に行われているか	A	A
	(主な実施事項及び改善点) 日常の点検を第一に、細かな修繕については職員が迅速に対応を実施		
4 実施事業			
(1)企画運営事業	計画どおり事業が行われているか	S	S
	(主な実施事項及び改善点) 受講生等のアンケートをもとに、事業の内容については要望に応えたものに変更して対応		
(2)自主事業	施設の目的に沿って行われているか	A	A
	(主な実施事項及び改善点) 地域の交流や青少年の健全な育成を目的とし、市民のニーズにあった事業を計画実施した		
(3)関係団体との協力	関係団体、地域等との協力が適時行われているか	S	S
	(主な実施事項及び改善点) B&G財団や学校と連携し、青少年育成プログラムや指導者派遣を積極的に取り組んだ		
II 経理状況			
(1)経理収支状況	帳簿管理や収支状況に問題はないか	A	A
	(主な実施事項及び改善点) 厳正な帳簿管理を徹底して実施		
(2)経費の縮減	経費の縮減への取組みが行われているか	A	A
	(主な実施事項及び改善点) 人員配置の効率化や省エネの推進、産業廃棄物の削減や再資源化等に努めた		
III その他			
今後の課題等	コロナ禍前に集会室利用者数は戻りつつあるが、宿泊者数は足踏み状態が続いている。今年度市に作成していただいたパンフレットを有効活用し、小中学校等教育機関と連携して利用者数の回復に努めたい。また、今年度は設備や備品の不具合が多発したので、日々の点検や修繕を確実に実施して施設・備品の長寿命化に努めていきたい。		
IV 総合評価			
指定管理者の評価	施設備品の長寿命化を図るため、日々の点検と修繕を確実に実施するとともに、個人情報の取り扱いやコンプライアンス研修、不審者対応訓練など利用者と職員が安全に施設を利用し働ける環境づくりと人材育成に引き続き取り組んでまいりたい。		
担当課の評価	全体の利用者数については、コロナ禍前に戻りつつ、順調に回復している。特に集会室の利用については、近年ずっと増加傾向である。本来の施設の目的である宿泊サービスも、さらに利用していただけるよう引き続き関係機関との連携や施設サービスの周知・広報に努めてほしい。 今年度については、手洗い場やガス施設の修繕なども行い、利用者と職員にとっての安全な施設づくりが出来たと思われる。引き続き、様々な研修を通じて人材育成に励むとともに、指定管理1年目である来年度も安心安全の管理運営に取り組んで欲しい。		
総合評価基準	(S):個別の評価項目が全てB評価以上であり、A評価がある。 (A):個別の評価項目が全てB評価以上である。 (B):個別の評価項目にC評価がある。		
総合評価		S	S